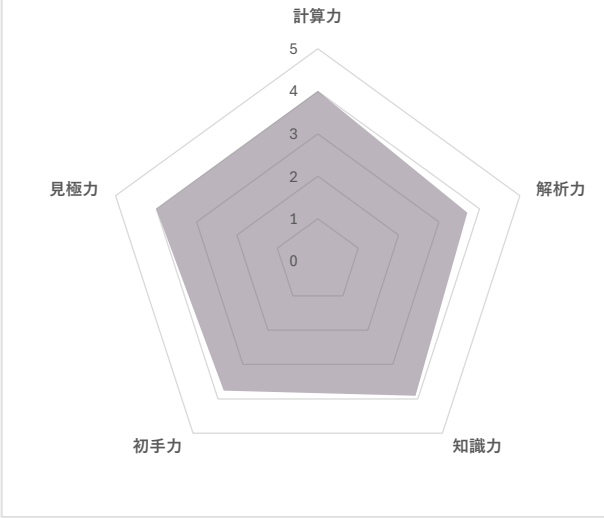


総合分析

試験区分	一般（後期）
------	--------

制限時間	90分	大問数	全 4 問
------	-----	-----	-------

合格に要する能力（5段階）



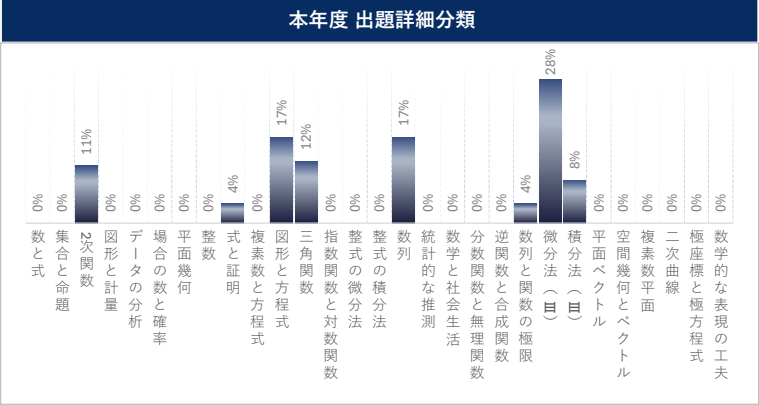
合格に要する能力（5段階）		
計算力	3.8	高度な計算をやり遂げる力
解析力	3.5	問題文を正しく読み取る力
知識力	3.7	解くことに必要な知識の量
初手力	3.6	初手の難しさ
見極力	3.8	解きやすい問題を選択する力

特記事項	特になし
------	------

出題分野	
数学 I	11%
数学 A	0%
数学 II	32%
数学 B	17%
数学 III	40%
数学 C	0%

本年度 解答形式	
答えのみ記述	78%
論...	

本年度出題テーマ一覧	
第 1 問	複利計算
第 2 問	パラメーター表示の曲線
第 3 問	関数の最大値と軌跡
第 4 問	導関数の定義



特殊問題の有無	記述あり	証明あり
統計なし	数IIIあり	長文なし

総合評価					
難度	3.7	最難を5とする問題自体の難度	やや難しい	一次合格に必要な正答率（予想）	64%
分量	100分	完答に要する時間（制限時間は90分）	やや多い	標準	

入試の特徴と対策

- ▶ 使う知識は難しくないが、計算量が多い。面倒でも常に自力で求値しよう。
- ▶ 入試問題としてありふれた題材が多い。単純に演習量で十分に対策できる。
- ▶ 少ない単元の知識で解けるものが多い。単元ごとに公式を確認しておこう。

入試から見る 大学が求める学生像

前期と引き続き基礎的な定義が問われた。私立医学部志望の学生は定義を疎かにし、求値問題ばかりに取り組んでしまう学生が多いので、そういった学生ではなく、しっかりと「数学」の勉強に取り組んでいる学生を求めていると考えられる。